

人流で創る関西経済の未来  
～潜在需要を掘り起こせ！～

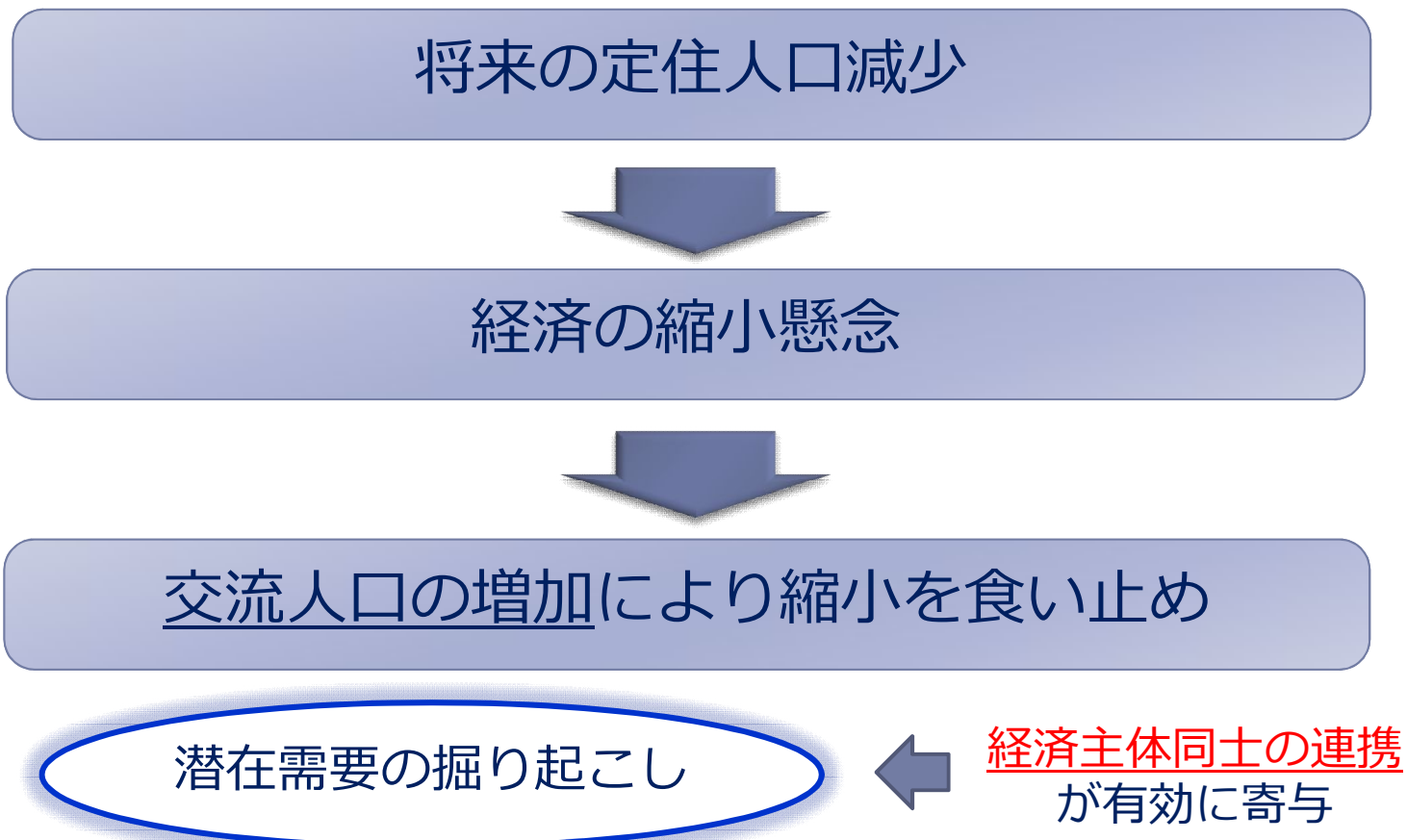
総括報告

財団法人関西社会経済研究所 マクロ経済分析プロジェクト主査  
関西学院大学経済学部 教授

高林 喜久生

# 報告のポイント

---

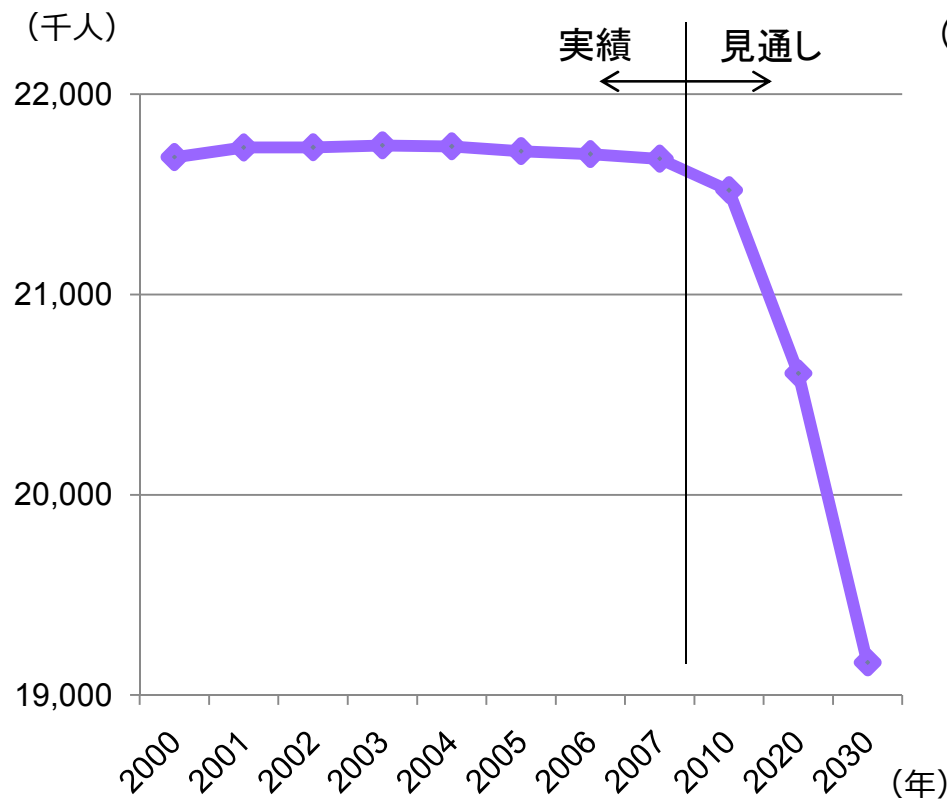


事例研究・数量分析により検証

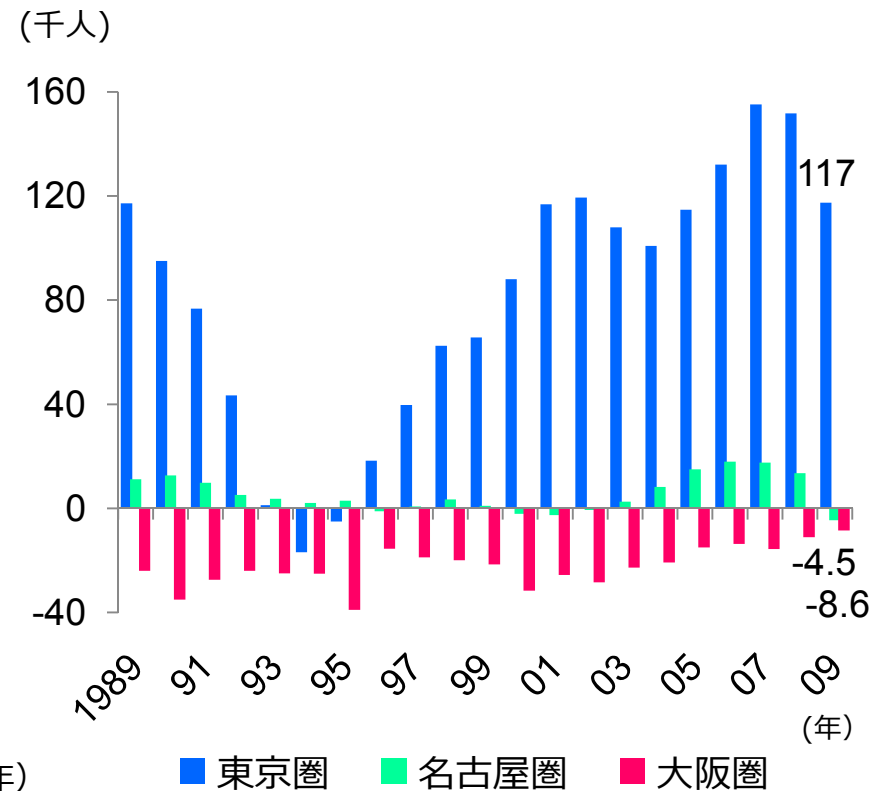
---

# 定住人口の動向

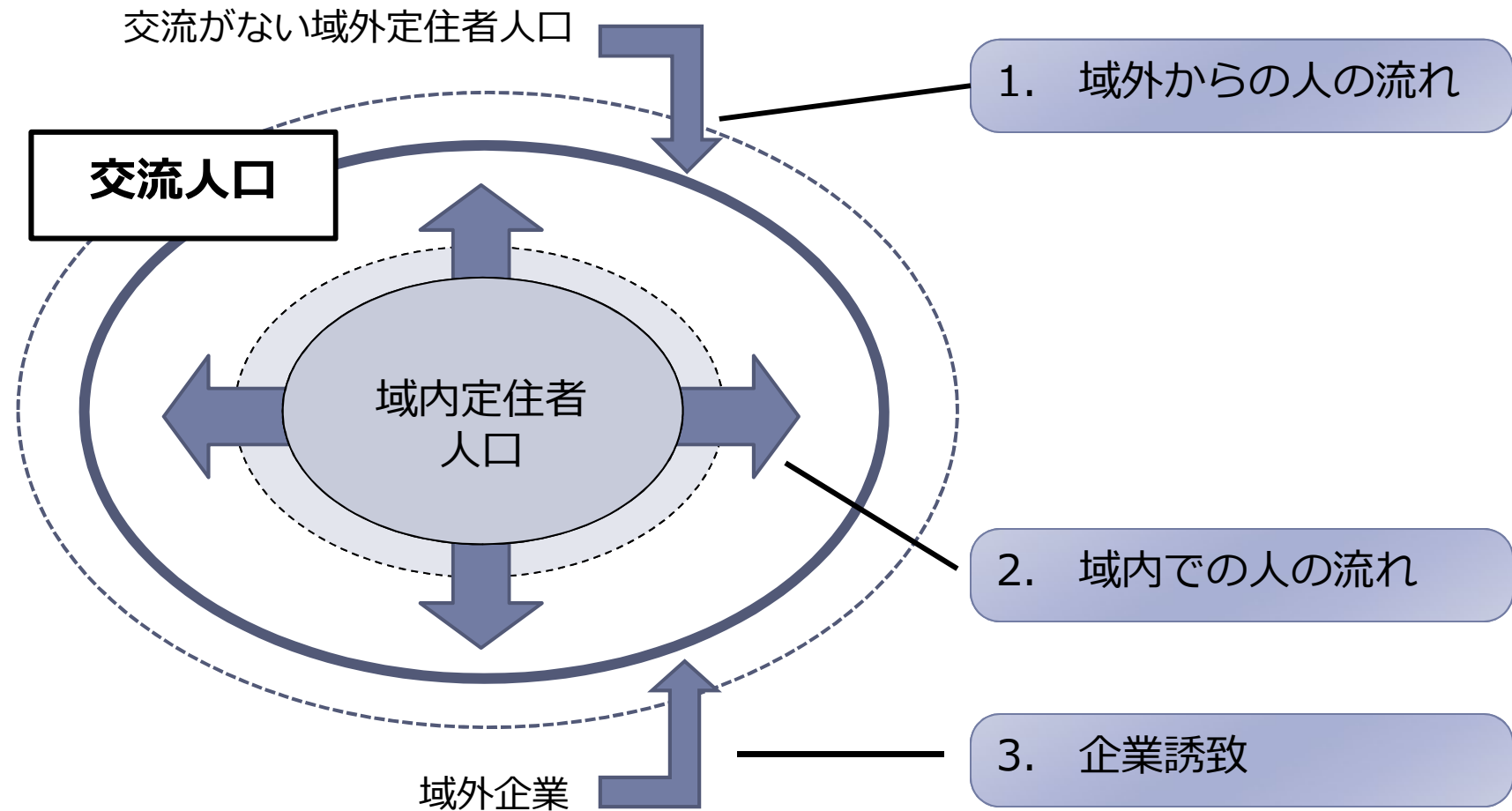
関西の定住人口は2004年から減少しており  
先行きもその傾向が続く見込み



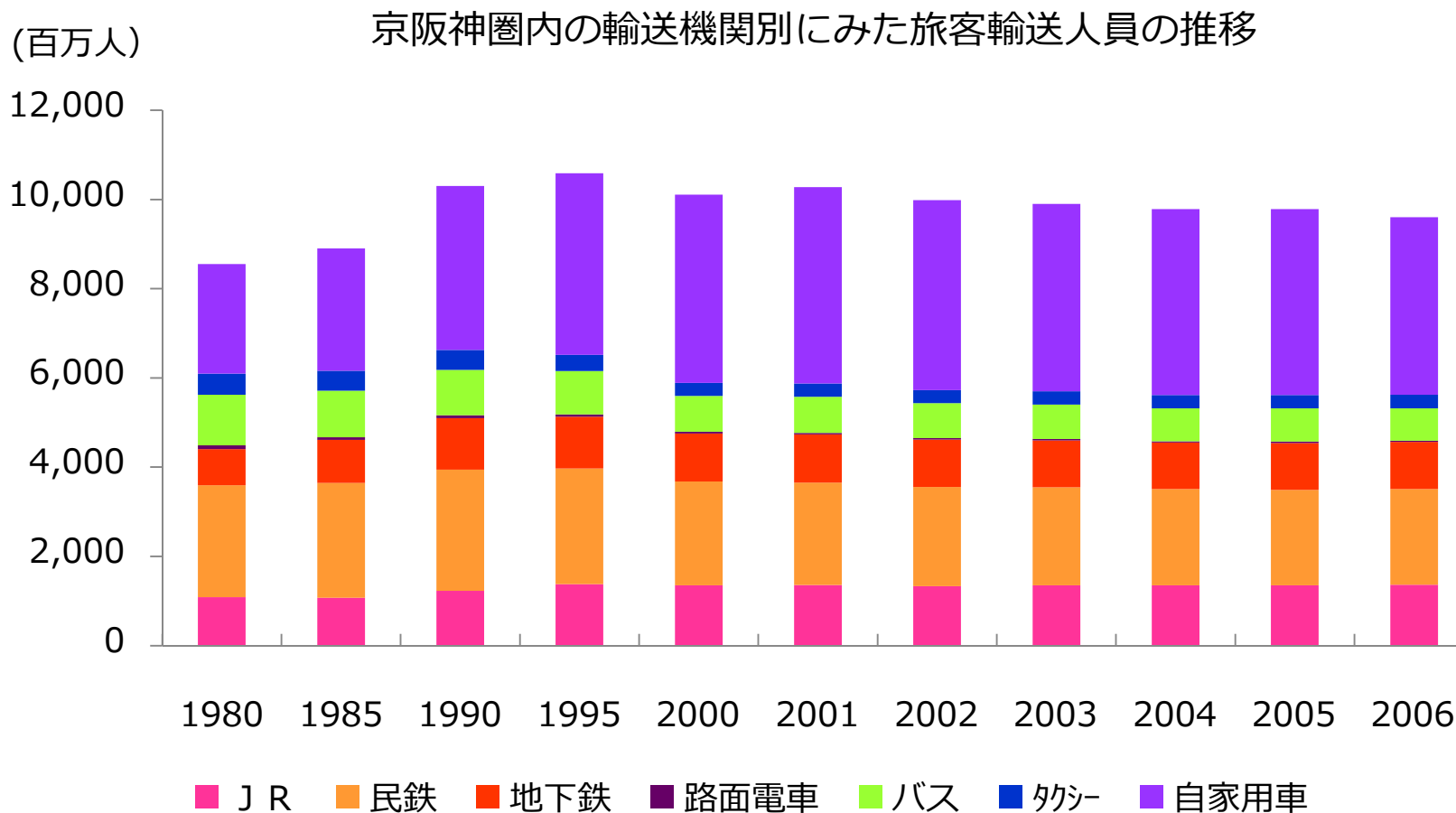
三大都市圏の転入超過数でみると  
大阪圏のみ転出傾向が続いている



# 定住人口と交流人口

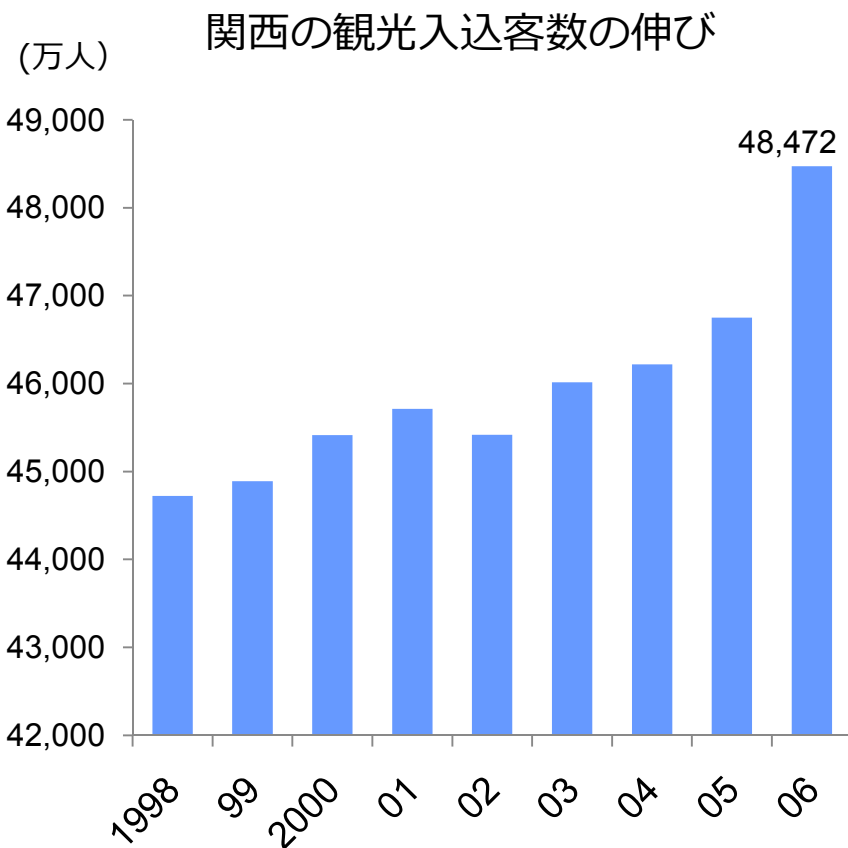


# 関西の人流の現状

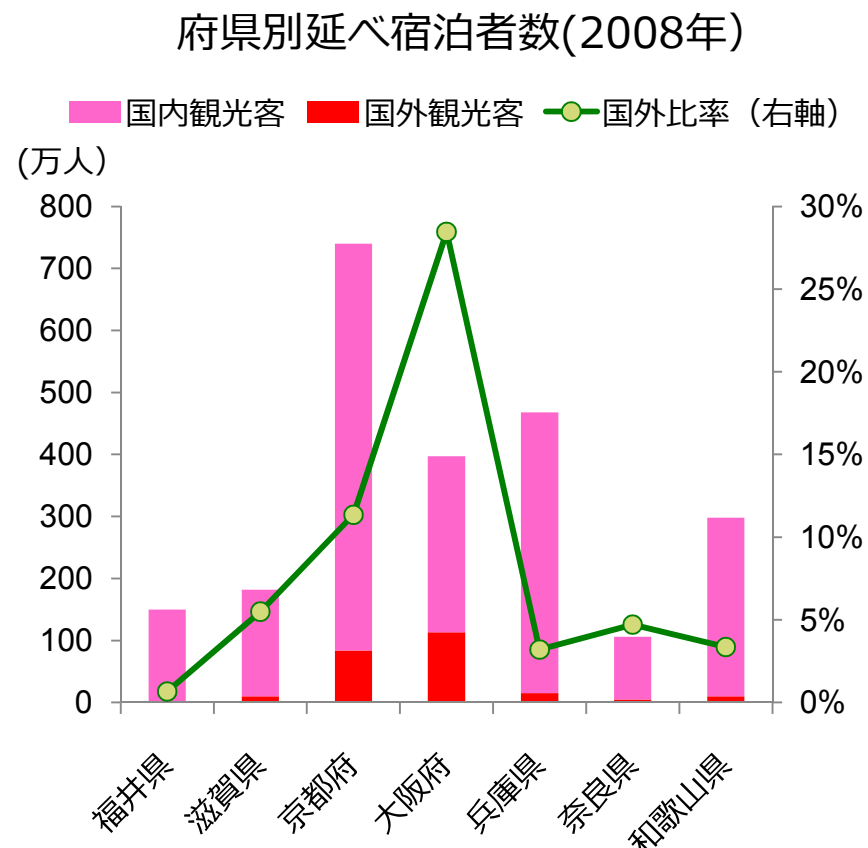


旅客輸送人員は1995年をピークに減少傾向。輸送機関のシェアは安定的に推移。

# 関西の人流の現状（観光）



域外経済の動向を受けて、観光入込客数は高い伸びを示している。ただし直近ではインフルエンザの影響を大きく受けた。



大阪、京都以外の県では国外観光客の比率が低い水準にとどまっている。

# 1. 域外からの人の流れ

---

- ▶ 京都市「まちなか観光案内所」
- ▶ 大阪市「大阪あそ歩」

官民の「連携」を通じて認知度の低い観光資源の魅力を創出

- ▶ 高野山

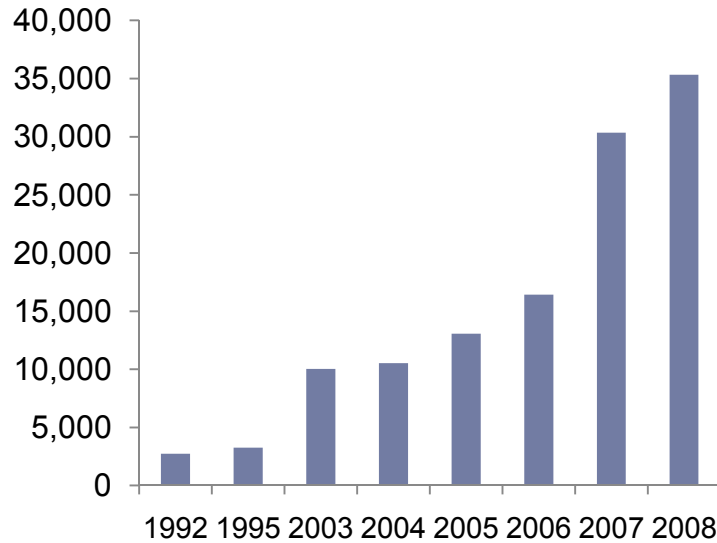
世界遺産だけでない宗教都市としての魅力

- ▶ 高速道路料金割引

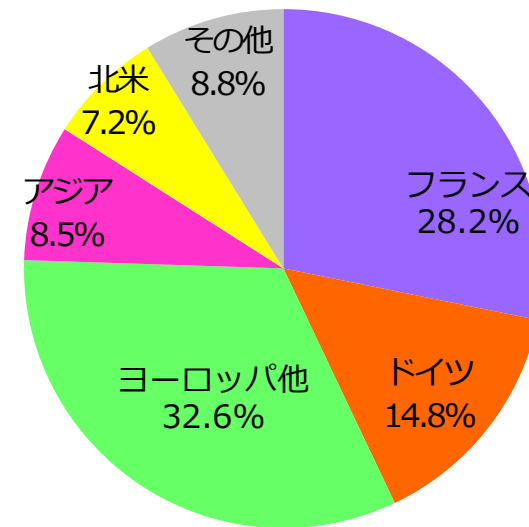
価格引き下げによる観光需要の掘り起こし

# 欧州からの観光客の訪問が多い高野山

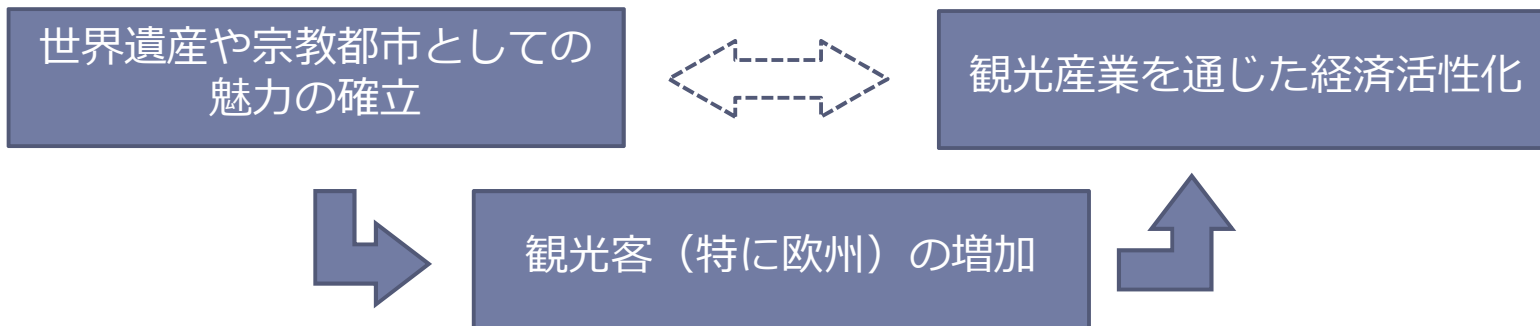
高野町を訪れる外国人観光客数



外国人観光客の国別宿泊客数



(出所)高野町資料





## 2. 域内での人の流れ

---

### ▶ 阪急西宮ガーデンズ

地域における生活利便性の向上

自治体・民間企業・地域が一体となつての取り組み

### ▶ 阪神なんば線

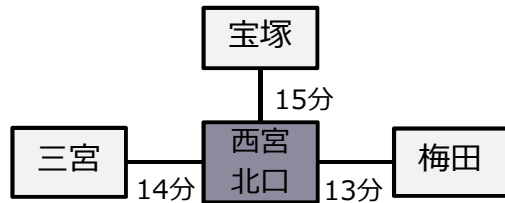
シームレス化による交通の

ボトルネックの解消

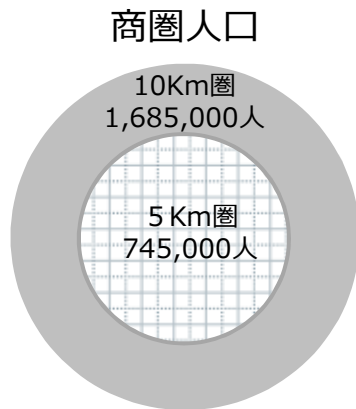


# 阪急西宮ガーデンズの成功要因

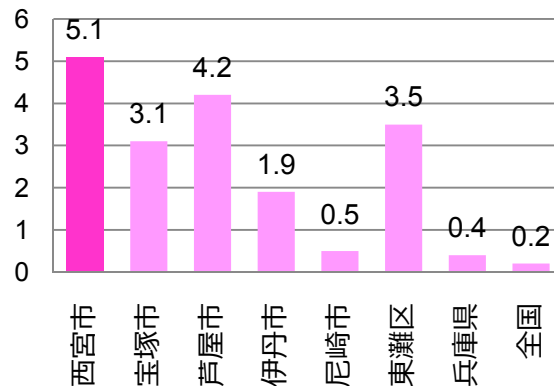
## ① 交通の要所



## ② 周辺人口

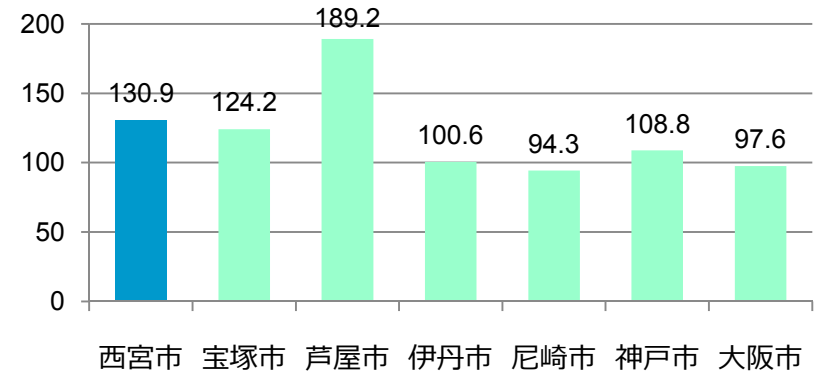


周辺地域の直近5年間人口伸び率 (%)



想定商圏外の顧客獲得にも成功。  
施設内駐車場の車のうち神戸ナンバー以外の車が  
平日で2割、休日では3～4割にのぼる。

## ③ 周辺住民の所得水準



## ④ テナント戦略

地域初出店となるテナントを優先的に誘致。  
全268店舗のうち、関西初は69、  
兵庫県初は125、西宮市初は221。

## ⑤ 総合アミューズメント施設

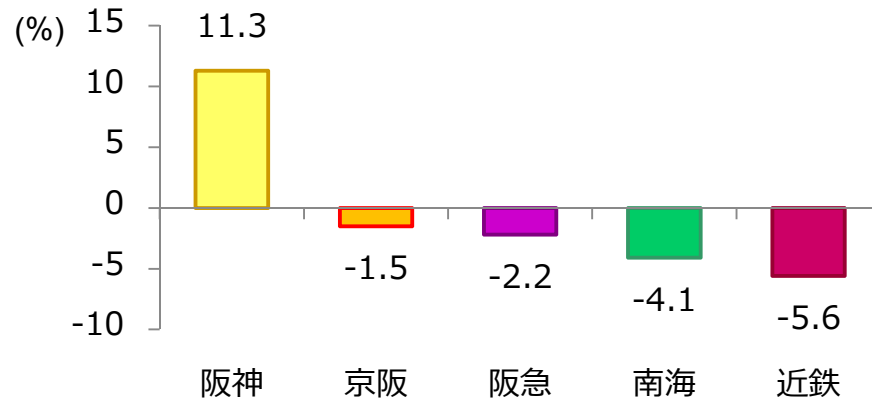
館内施設だけでなく、周辺の兵庫県立芸術  
文化センターやスポーツクラブとともに、  
**地域連携**により総合的に付加価値を創出。

# 阪神なんば線開通の効果1

商業施設	高島屋大阪店	改装中で売り場面積が2割減にも関わらず、09年3月は売り上げが2～3%増加。
	なんばパークス	なんばCITY、なんばパークスで使えるポイントカードで、芦屋市や西宮市などからの新規入会者が13%増加。
球場	京セラドーム	オリックス主催ゲームの集客好調、帰りの時間を気にすることなく試合終了まで楽しむファンが増加。
	阪神甲子園球場	開幕5試合の観客数が前年同期を約1万人上回る。
ホテル	ホテル日航奈良	兵庫県民の室料半額プランが3～4月に800人が利用、宿泊客全体に占める兵庫県民の割合が前年の1.5%から4.4%に増加。
	奈良ホテル	3～4月の兵庫県民の宿泊が30%増加。
	レストラン遊覧船「ルミナス神戸」	4月の奈良県民の利用が前年比1.6倍になる。
教育機関	武庫川女子大学	奈良市内の志願者が前年に比べ282人増加。
	近畿大学	兵庫県内からの志願者が約1割増加。
	東大寺学園中・高等学校	兵庫県内からの受験者が2年前の2倍になる。

# 阪神なんば線開通の効果2

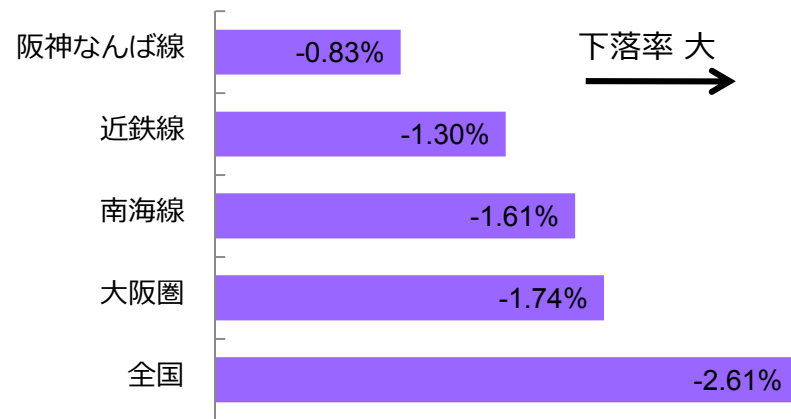
関西の私鉄大手の輸送収入（2009年4～8月）



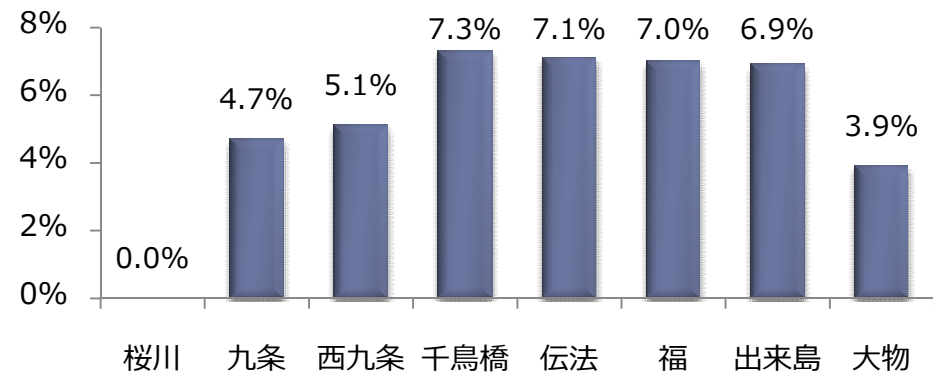
阪神なんば線開通による  
アクセシビリティの改善（大阪難波駅まで）

駅名	乗換回数		乗車時間 (分)		料金 (円)	
	開通前	開通後	開通前	開通後	開通前	開通後
桜川	0	0	2	2	200	200
ドーム前	1	0	5	4	200	200
九条	1	0	8	6	230	200
西九条	1	0	12	8	320	200
千鳥橋	2	0	14	10	460	270
伝法	2	0	16	12	460	270
福	2	0	18	14	460	270
出来島	2	0	20	16	460	270
大物	2	0	18	18	500	320
尼崎	1	0	13	20	460	320

各沿線の地価下落率（2003-09年,年率換算）



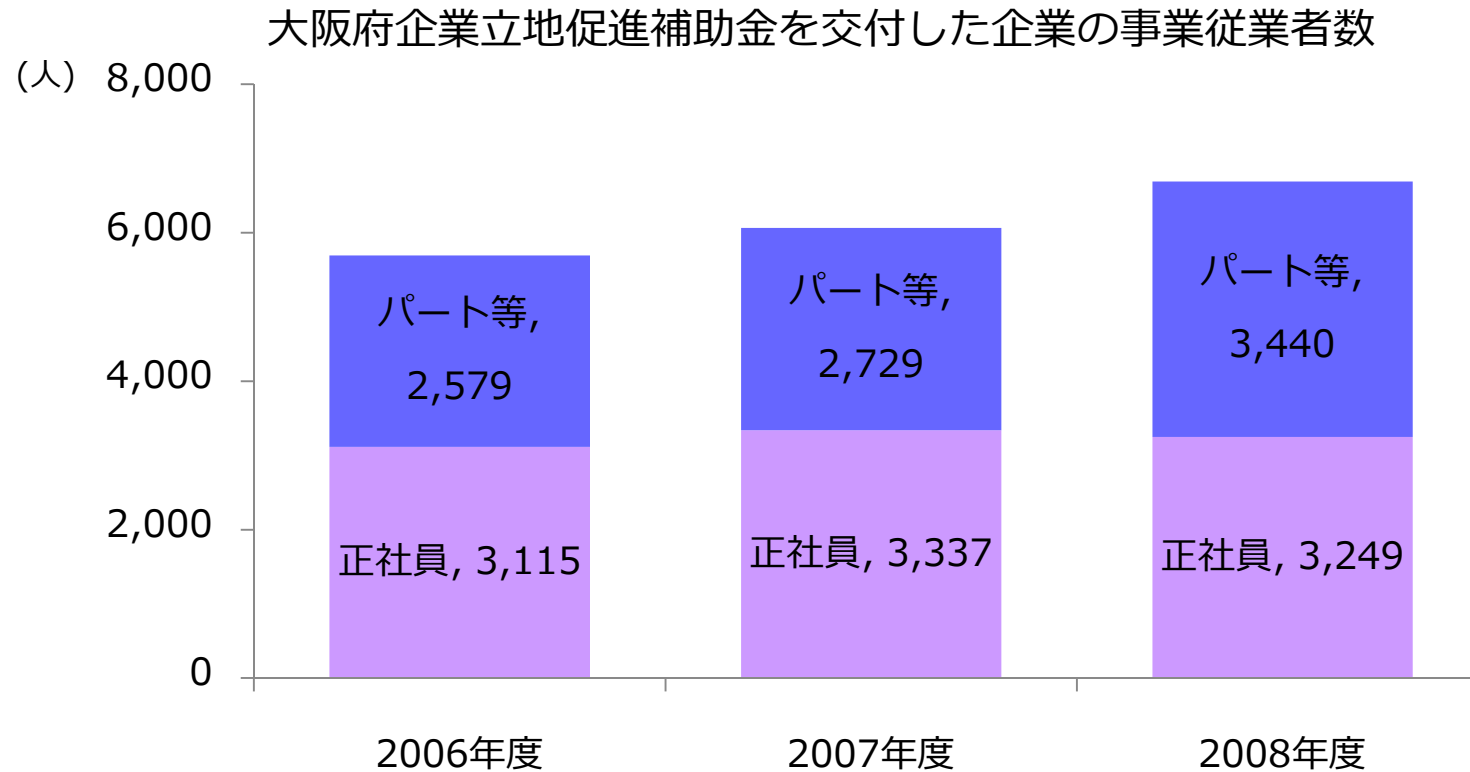
(参考) 阪神なんば線開通による沿線地価への  
押し上げ効果 (KISER独自推計による理論値、年率換算)



### 3. 企業誘致による人の流れ

#### ▶ 大阪府の取り組み

自治体と民間企業の連携による新たな雇用の創出



# ショックの影響（人流の阻害要因）

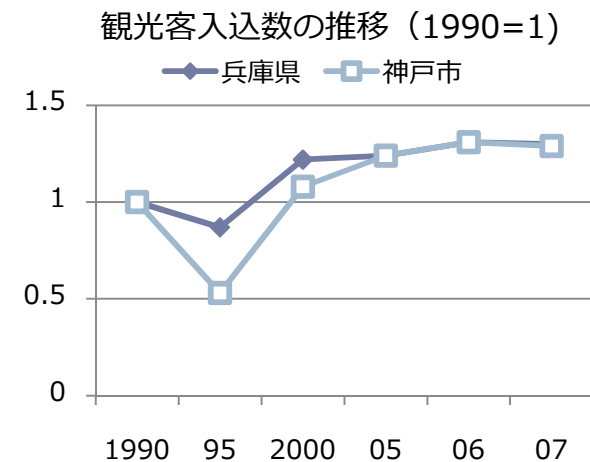
## ▶ インフルエンザ

- ・ 損失額 生産額ベースで2,382億円  
GRPベースでは1,312億円(関西GRPの0.15%に相当)
- ・ 就業喪失効果は約18,000人に相当
- ・ 観光業などの特定業種で影響大

## ▶ 阪神大震災

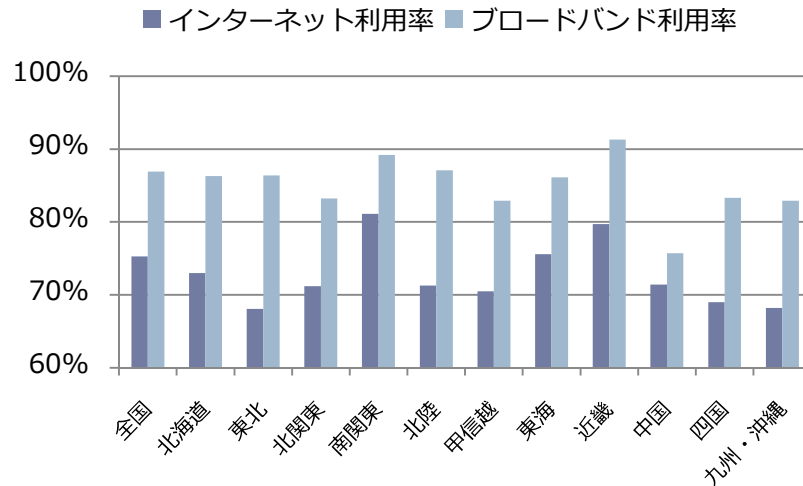
短期的には経済に対してマイナスだが  
復興過程において「**連携**」が機能した好例も

- ・ 神戸医療産業都市構想
- ・ 兵庫県立芸術文化センター
- ・ 酒ぐらフェスタ

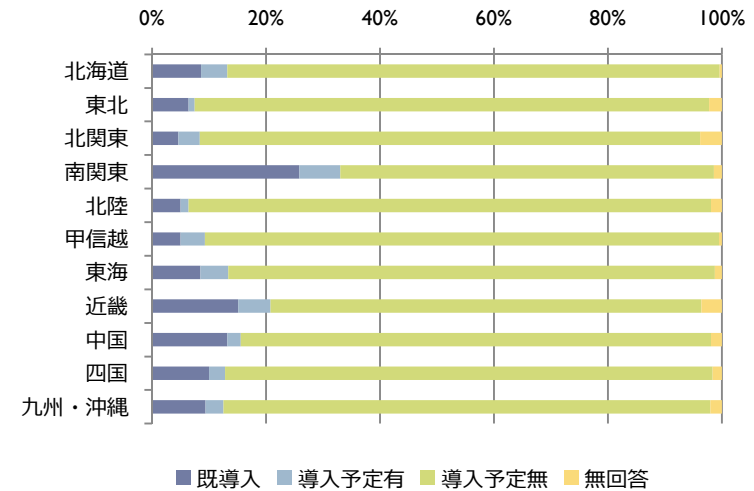


# IT化の進展

他地域よりもIT化の進展進む関西



地域別テレワーク導入状況



IT化の進展は交流人口を減少させる方向に働く可能性もあるが、  
地域情報の発信など、新たな交流手段を生み出すチャンスとして活用すべき。



「連携」を活かした潜在需要の掘り起こしへの活用

# キーワードは「連携」

事例	関連主体	掘り起こした「潜在需要」	掲載章
京都市「まちなか観光案内所」 大阪市「大阪あそ歩」など	自治体、民間企業	認知度の低い観光資源の魅力 創出	4章 38P
高野山（金剛峯寺）	寺院、自治体、民間企業、 地域住民	観光需要創出	
阪急西宮ガーデンズ	自治体、民間企業、地域住 民	地域における生活利便性の向 上	
企業誘致（大阪府）	自治体、民間企業	新たな雇用の創出	
阪神なんば線	国、自治体、民間企業（阪 神、近鉄）	交通のボトルネックを解消	5章 55P
高速道路料金割引	国	観光需要創出	
神戸医療産業都市構想	自治体、民間企業、学界	阪神淡路大震災をきっかけに 新産業の拠点を構築	6章 82P
兵庫県立芸術文化センター	自治体、民間企業、地域住 民	阪神淡路大震災をきっかけに、 文化拠点として需要創出	
酒ぐらフェスタ	地場産業、自治体（西宮 市）	阪神淡路大震災をきっかけに、 地場産業による観光需要創出	